

# 青少年育成だより

発行 塩尻市青少年育成センター

電話 52-0894



## 9月の活動日誌から ～各地区の活動紹介～



### 9月18日(木) 広丘

当日は、広陵中学校の通学路、特に堅石、原新田方面への下校生徒の横断歩道における見守り、声かけを3カ所で手分けをして行いました。生徒たちは17日、18日の2日間、1、2年生は前期期末テスト、3年生は総合テストを受けた直後とあって、やや疲れた様子が見受けられたので「2日間テストお疲れ様でした」「よく頑張ったね」と労いの声かけをしました。また、26日(金)、27日(土)の2日間は広陵中学校陵風祭が開催されますので「来週の陵風祭見に行きますよ」と声がけし、生徒から「和太鼓やりますので是非見に来てください」など嬉しい返事が返ってきました。なお、3人グループが横断歩道を渡らずに道路を横断しようとしていたので、「横断歩道を渡りましょう」と注意喚起をしました。若さ溢れる生徒たちの笑顔、会話、交流は、私たちにとっても活力の源泉になっているように思います。やりがいのある活動です。



### 9月25日(木) 檜川

今日は、檜川地区の付き添い下校を行いました。当初は、3時10分下校とのことでしたが、翌日は文化祭を控えているためか、1年生以外は4時下校に変更になったとのことでした。4時過ぎ頃から前期の児童の下校が始まり、奈良井方面へ下校する児童と一緒に奈良井宿まで歩きました。今月は、30日まで秋の交通安全運動です。また、先週は奈良井方面で熊の目撃情報もあり、通学路の見守りをしながらの下校となりました。道中は、文化祭の話や習い事の話、奈良井宿のお店を事細かに紹介してもらったりして、あっという間の道のりでした。小雨のせいもありましたが、やっと涼しくなったなと感じた一日でした。



### 9月30日(火) 塩尻東

今日は、塩尻中学校と塩尻東小学校の通学路の見守りを行いました。中学校周辺エリアと小学校周辺エリアに分かれて交差点に立ち、声かけをしながら横断の補助をしました。小学生は、私たちの姿を見かけると、自分たちの方から「こんにちは！」と元気にあいさつをしてくれる子が多くいました。中学生もあいさつがしっかりできる子たちが多い印象でした。グループで下校していると、縁石の外側を歩く姿が見られたので、車がくるから中に入るよう促しました。今日まで秋の交通安全運動です。この機会に、一人一人が交通ルールを守り、安全に登下校できるよう意識してもらえたらと思います。



### 10月11日は

### 「安全安心なまちづくりの日」です

警察などでは、毎年10月11日から20日までの10日間、「全国地域安全運動」を実施し、地域安全活動の強化や防犯ボランティア団体との相互間の連携の一層の緊密化を図っています。昭和52年に「全国防犯運動」として始まったこの運動は、平成17年に各地域における取組意欲をさらに高めるため、10月11日を「安全安心なまちづくりの日」と定めています。刑法犯の認知件数は、平成14年に戦後最多となって以降、令和3年まで減少してきましたが、令和5年は2年連続で増加しています。子どもや女性が被害者となる犯罪は後を絶たず、高齢者を狙った特殊詐欺の被害も深刻な状況にあります。安全で安心なまちづくりには、そこに暮らす人たちが一体となり、自分たちの地域の安全を守るための活動をしていくことが重要です。

(政府広報オンライン)



## 令和7年度松本地方子ども会育成連絡会 安全講習会・育成者講習会が行われました

10月2日(木)に松本市のなんなんひろばにおいて、松本地方の子ども会の指導者及び育成者の方を対象とした、安全講習会と育成者講習会が行われました。地域の子ども会活動に携わる指導者・育成者が、安全普及啓発活動を理解し、子ども会活動が安全に運営できるよう、必要な知識やスキルを身につけることを目的としています。

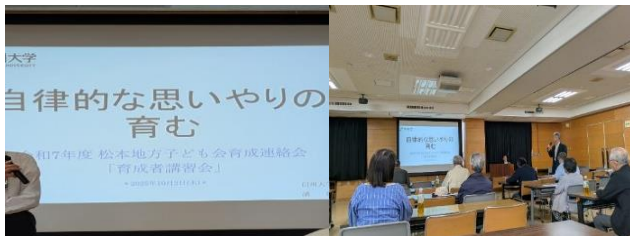
午前中は、**K**(危険)**Y**(予知)**T**(トレーニング)講習会を行い、グループに分かれて、お題のイラストから危険因子を書き出し、それに対する具体的な対策を話し合いました。最後にグループごとに結果を発表し、指差し唱和をして行動目標を確認しました。



地域の子ども会活動でも、大きな事故が起きないように日頃から安全啓発に取り組み、各行事でのKYTを活動に取り入れてください。

午後の育成者講習会では、信州大学の横嶋敬行先生を講師に、「思いやりの心を育む」と題して講演会が行われました。近年の子どもや若者たちのメンタルヘルスは非常に厳しい状況にあり、特に自己肯定感の低さは、2005年の調査では世界ワースト1位で、長年の課題となっています。これは、社会的なコミュニティの希薄さも要因の一つということです。自律的な思いやりの心を育むには、

- ・成長段階で多様な人たちとの交流や、大切にされた経験をすることで、後に自らや周囲を大切に作る行動へつながる
- ・他者からの適切なサポートを受けることで自分の成長や安定を感じることが重要
- ・ポジティブ行動支援(望ましい行動をとりたくなるように、褒めてプラスの行動を増やす)が大切とのことでした。



スポーツの秋を  
楽しみましょう♪

長かった夏も終わり、過ごしやすい気候になり気持ちよく運動ができる季節となりました。今月は13日がスポーツの日です。これから新たにスポーツを始めようという方も多いのではないのでしょうか。

運動を行うと脳内ホルモンのエンドルフィンやセロトニンが分泌され、ストレスの発散やメンタルの安定につながります。また、筋肉量や毛細血管の密度を増加させて体の冷え対策に効果的です。秋の風を感じながら、ウォーキングなど軽めな運動から始めてみませんか♪



## 薬物・覚醒剤・大麻乱用防止運動

10/1~11/30

令和6年の我が国の大麻事犯の検挙人員は6342人で、過去最多を更新した前年に比べ減少したものの、引き続き覚醒剤事犯の検挙人員を上回り、まさに「大麻乱用期」の渦中にあると言えます。

このうち30歳未満の若年層が7割以上を占めており、若年層における乱用の拡大に歯止めがきかない状況です。覚醒剤や大麻、危険ドラッグ等の薬物の乱用は、乱用者個人の健康上の問題にとどまらず、**さまざまな事件や事故の原因になるなど、公共の福祉に計り知れない危害をもたらします。**

『麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動』は、薬物の危険性・有害性をより多くの人に知っていただき、一人一人が薬物乱用防止に対する意識を高めることにより、薬物乱用の根絶を図ることを目的とするものです。(厚生労働省 HP)



**ダメ！ゼッタイ！**

交流文化部 社会教育スポーツ課 社会教育係

電話：0263-52-0894

FAX：0263-53-7604

窓口：塩尻総合文化センター1階 総合受付

担当：林 奏芽、上條 勝美